

放送番組審議会 議事録

1. 開催日時 令和元年10月23日(水) 19:30～
2. 場所 奄美市名瀬金久町4番3号2階 あまみエフエム 会議室
3. 出席予定委員 袴敏郎、千葉康人、師玉龍一
大山真紀、後藤美穂子 5名
欠席委員 山田紘一、久保孝、大山真紀(敬称略)

あまみエフエム 6名
渡陽子、手蓑慎之祐、石岡真夏、田畑誠、東蘭、保紡義

4. 議題

(1) 審議1：番組内容の審議

「挑人～TRY んちゅ！」

放送日時(本放送)：毎週 月曜 16:30～(約25分)

(再放送)：毎週 月曜 19:30頃～(約25分)

番組主旨

「挑人(イドミビト) TRY んちゅ(トラインチュ)」は、島の物事に挑戦・トライしている方々をゲストにお迎えし、島でもできる! 島だからこそできる! 挑戦について、想いや取組みをお聞きしています。

審議2：その他、質問など。

梶 委員長：

こんばんは。それでは私の方から。今回初めて聞いたのですが、結論から言えば、この番組が一番いいなと思いました。

また、この放送は、中学生や高校生など若い世代に聞いてもらいたいなとも思いました。島は過疎が進んでいます。それに対して、『島にも仕事がある、頑張れば起業できる』というところから、特に若い人たちに夢や希望、勇気を与えるという点でとてもいい番組だと感じました。

番組の中で、「気づき」という言葉が出てきましたが、この言葉は私も大好きで、やはり、奄美の良さに気がつくというのが一番大事だと考えさせられました。

それから、今回の番組が木工の話でしたが、島にはこういった自然や文化もたくさんあるので、そういった分野の人たちも迎えて番組を作っていくといいのではないかなと思いました。テーチ木にテーチ木染めをするというのは、私では思いつかなかったもので、こういったコラボも「気づき」の一環だなと感じました。

島に人を定住させるために、奄美の良さを気づかせる、若者に訴えるところがあったので、私は気に入りました。

これからもこのような番組を作ってほしいです。

後藤 委員：

まず、番組のタイトルコールがとても面白いです。

他の番組もそうなんですが、番組タイトルの語呂合わせがすごく上手だなと思っています。他の番組と違って、番組の最初に番組の趣旨紹介だったり、先週までの内容のまとめを話されていて、いつ聴き始めても聴きやすい番組だと感じました。

パーソナリティーの聞き出し方もすごく上手で、ゲストがマイクを前にしても自分の言葉で思いを話していて、耳を傾けやすかったです。

番組の趣旨の通り、島ならではの島の良さなどの魅力についてお話をしているので、島の人聞いてもいい番組で、実際のお店の紹介とか、作品の紹介、これから挑戦したいことも話されていて、「お店に行ったら会える！」というところも推しているので、聞いた人たちが行きたくなる要素があり、私も実際にお店に行ってみたくなりました。

若い人たちが新しい発想でものを作っているのでも、『コラボをして想像していなかったものが出来ている』とか、『これからこんなことをしたい』というような話もあって、ラジオを聴いている人とゲストの方のこれからの関係の発展もあるのではないかなと感じました。もしくは観光客の方が聞いても行ってみたいような内容なんじゃないかなと思います。これからの未来が広がるような番組なので、他の回も聞いてみたいなと感じました。

番組の最初と最後のクレジットも面白くて、好きです。

禱 委員長：

この番組は長く続いているんですか？

放送局 渡：

はい、放送がスタートして3年が過ぎました。

後藤 委員：

お招きするゲストは、実際にお店をしている人がいいんですか？

放送局 渡：

いえ、お店をしているということに限りません。

これまでの方だと、小宿集落の相撲甚句を伝承されている方や、瀬戸内の棒踊りを残そうと活動をされている方など、文化系の方もゲストにお招きしています。

ひと知れず活動している方々のかっこよさがあって、全て順調にうまくいくわけではなくて挫けながらもトライしていくその姿が本当に素敵で、そういったことを伝えていけたらという思いで番組作りをしています。

師玉 委員：

今回のゲストの方と年代が近いということもあり、自分自身のことには当てはめても、勉強になりますし、見習うところもあるなと感じたのが感想です。

やはり若い人に聞いてもらいたいです。島の魅力を知っている人からの言葉というのはすごく魅力的だと思いますので、ラジオの電波に乗せて、これからもたくさんの人に届けて欲しいと思います。

少し思ったのですが、この番組に出た人たちを集めてイベントなどできないですかね？

放送局 渡：

そうですね。“挑み人”大集合」を行うのも面白いですね。

師玉委員：

講演だったり、お店を集めてバザーだったりとか。実際に目にすることでより島の良さを知ることができるのではと思いました。

千葉委員：

番組がすごく面白くて引き込まれて聴きました。

他の人のお話も聞いてみたいと思いましたので、アーカイブなどもあればと思います。

これまでの生い立ちや苦勞などの話を紹介をする番組でしたので、

若い世代や子供達に聞いてもらいたいと思いました。

今回の話が木工や木材の加工をされている方のお話でしたが、もともと島がには木材従事者の方が多くいらっしゃったんですが、今はすごく少なくなってしまって、木を間伐してもそのまま有効利用されずにもったいないと思っていたので、こういう風に有効利用してもらえらるならありがたいなと思いました。

島ならではの樹木が生えていると思うので、加工して利用していくのはいいなと思いました。

また、番組を聴いていると自分もなんだか勇気付けられるような気持ちにもなりました。実際にゲストの方に会ってみたいですね。

放送局 渡：

みなさま、今日は本当にお忙しい中お集まりいただきありがとうございました。

5 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

次回審議会までに改善に努める

6 審議会機関の答申又は意見の外用を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

①自社放送：令和元年5月11日(土)

②書面の備置き：令和元年5月11日(土)から、当該事項を記載した書面(議事録)を問う法人事務局へ備置き、聴衆者の閲覧希望に対応

③インターネット：令和元年5月11日(土)より当法人インターネットのホームページに転載

7 その他の参考事項 なし